

第5期会員交流会開催報告



9/1 化学・材料グループ交流会

7月24日(月)の合同会員交流会でのキックオフを受けて、9月から第5期のグループ別の会員交流会がスタートしました。9月1日(金)に第2回(化学・材料グループ)、9月28日(木)に第3回(電気・機械グループ)が、それぞれパナソニック OBP ビル内会議室にて開催されました。前期から継続参加されてる会員の方も多く、気心の知れた中、どちらも大変活発な議論が展開されました。

第2回(化学・材料グループ)は謝国際特許事務所 謝卓峰所長弁理士をリーダーに迎え、18名の会員の方々を集め、今皆さんが最も気になっている話題の一つ「商標」について、会員さんから「商標」に関する現状と課題を披露してもらい、それをベースに質疑応答、討議するという形で進みました。話題は「商標」そのものにとどまらず、「商標」をベースとした事業戦略や事業展開にも及び、白熱した情報交換が行われました。議論が沸騰し、出席者の半分までしか順番が回らなかったため、次回も同じテーマで継続することとなり、11月8日(水)に開催されることになりました。その後、12名が参加した懇親会でも、熱い議論は続いていました。

第3回(電気・機械グループ)は「知財普及」というテーマで、企業内における知財教育などを中心に、板谷国際特許事務所 板谷真之所長弁理士をリーダーに、15名の会員で議論が進みました。板谷リーダーが企業に在籍していた頃の苦労の経験の披露から始まり、開発者への啓発の困難さや、TOPの知財の重要性認知向上への努力・困難さ、経験してみないとわからない知財係争の実態など、こちらも多岐にわたる話題で沸騰し、時間内にすべての会員にご発表いただくことはできず、次回11月14日(火)に持ち越して討議し、そのテーマが終了次第、次のテーマ「調査」に移るということで決定しました。こちらも12名に参加いただいた懇親会では、さらに議論が深まり、時のたつのを忘れて、情報交換が続きました。

※会員交流会に参加ご希望の方は当協会事務局までご連絡をお願いします。

TEL 06-6479-1926(企画サービス G 直通) members@jiiiosaka.jp